

2017年10月17日(火)、本郷に本社を置く欧文印刷株式会社を見学しました。独自開発された新しい点字印刷技術について、担当者の皆さまからサンプルの回覧と共に説明をしていただきました。晴眼者・視覚障害者ともに共有できる印刷物を作りたいとの気持ちから開発された技術だということです。

欧文印刷株式会社の点字印刷技術

無色透明なUV硬化型ニスを使用したオフセット印刷による点字印刷で、墨字と点字を共有することができます。

《特徴》

- ◆従来のエンボス式より耐久性に優れ、摩耗による潰れ、汚れが少ないです。
- ◆エンボス式の紙点字のように用紙の裏面が凹みません。
- ◆無色透明なニスを使っているため通常の印刷の上に点字印刷ができます。
- ◆晴眼者と視覚障害者が同時に読むことができる点字印刷物を製作することができます。
- ◆他のUV点字印刷よりもローコストで、早く、大量に点字印刷物の製作することができます。



パワーポイント・技術紹介のビデオなどを使って点字・触図印刷の技術と今後の取り組みについて分かりやすく丁寧に説明をしていただきました。

沢山の制作物を見せていただきました。



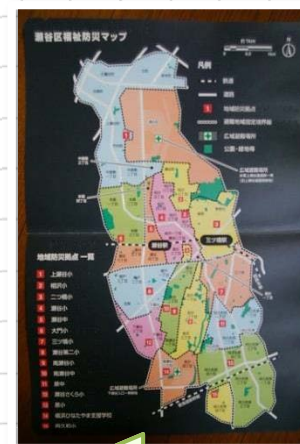
ポケットカレンダー

カレンダーを持ち歩きたいという視覚障害者の方に向けて製作されました。手のひらサイズで持ち運びしやすいそうです。



手で触って鑑賞できる触察本

「手で見る北斎 富嶽三十六景」絵の輪郭に凹凸を施したほか、大波、小舟、富士山の形と位置関係など、順を追って細かく分析して製作されたとのこと。



自治体の防災マップ

SPコードの印刷により音声の情報も可能としています。

触知図用パターン表

点字の点、実線、破線等多くのパターンは参考になりそうです。

